

佐藤壽三郎の議員活動詳報

ことぶき月報 (No.219) 2016 年 12 月号

終世書生気質：ブログ・千曲のかなた（日々の議員活動をお伝えしています）

須坂市議会 12 月定例会

1 【私の議会内議員活動】

(1) 今 12 月定例会に上程された採決の結果は以下のとおりです。

1) 事件決議案 2 件：何れも原案とおり可決

- 市道の認定について：蒔田公園西線
- 市道の変更について：穀町 8 号線、坂田原滝ノ入線、本郷宮原滝ノ入線、塩川八幡 2 号線（新路線名：臥竜線）、九反田井上線、幸高井上 1 号線、野庄七三河原境線、竹ノ春 3 号線

2) 条例案 7 件：何れも原案とおり可決

- 須坂市消費生活・特殊詐欺被害防止センターの設置並びに組織及び運営等に関する条例の制定について
⇒消費者安全法の条例化
- 須坂市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例について
⇒雇用保険法改正に伴う改正
- 須坂市市税条例の一部を改正する条例について
⇒帳簿保存期間 1 年を地方税法の規定と併せて 7 年間にする
- 須坂市手数料徴収条例の一部を改正する条例について
⇒手数料の種類の規定を改めるため
- 須坂市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
⇒地域密着型通所介護の事業の人員、設備及び運営基準制定のため
- 須坂市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- 須坂市特別職の職員等の給与に関する条例の一部を改正する条例について

3) 補正予算案 10 件：何れも原案とおり可決

- 平成 28 年度須坂市一般会計補正予算第 4 号
⇒歳入歳出それぞれ 535,805 千円 を追加する。
- 平成 28 年度須坂市国民健康保険特別会計補正予算第 3 号
⇒歳入歳出それぞれ 225 千円 を追加する。
- 平成 28 年度須坂市介護保険特別会計補正予算第 3 号
⇒歳入歳出それぞれ 1,682 千円 を追加する。
- 平成 28 年度須坂市後期高齢者医療特別会計補正予算第 2 号

⇒歳入歳出それぞれ 756 千円 を減額する。

○平成 28 年度須坂市水道事業会計補正予算第 1 号

⇒ 収益的収入 2,739 千円
収益的支出 △2,842 千円
資本的収入 △2,560 千円
資本的支出 △2,363 千円 をそれぞれ追加する。

○平成 28 年度須坂市下水道事業会計補正予算第 2 号

⇒ 収益的収入 280 千円
収益的支出 △11,311 千円
資本的収入 △41,200 千円
資本的支出 △41,490 千円 をそれぞれ追加する。

○平成 28 年度須坂市宅地造成事業会計補正予算第 1 号

⇒ 資本的支出 1,096 千円 を追加する。

○平成 28 年度須坂市一般会計補正予算第 5 号

⇒歳入歳出それぞれ 169,623 千円 を追加する。

○平成 28 年度須坂市水道事業会計補正予算第 2 号

⇒ 収益的支出 878 千円
資本的支出 251 千円 をそれぞれ追加する。

○平成 28 年度須坂市下水道事業会計補正予算第 3 号

⇒ 収益的支出 187 千円
資本的支出 117 千円 をそれぞれ追加する。

4) 請願：採択されました

○免税軽油制度の継続を求める請願

請願者 菅平峰の原グリーン開発株式会社

5) 今定例会に示された意見書に対する本会議の結果

1) 免税軽油制度の継続を求める意見書の提出 ⇒ **採択されました**

(2) 予算決算特別委員会

平成 28 年 12 月 9 日 議会第 4 委員会室

今議会に上程されている補正予算案、平成 28 年度須坂市一般会計補正予算第 4 号外 9 件について、各常任委員長の報告を受けた後に質疑応答を経て裁決した結果、何れも原案とおり可決すべきと決しました。

委員長報告において、小職が注目した質疑応答箇所をお示しします。

【経済建設分科会関係】

Q. システム使用料で L I N E の動物園の公式アカウントの容量を増やすとのことだが、限度があるのか。

A. L I N E の公式アカウントでは 1 ヶ月 1,000 通までは無料で配信でき

るが、現在既に 1,000 人以上の登録を頂いている。プラン変更により 5,000 通まで配信できるようにする。

Q. 果樹経営企業準備支援事業補助金について申請に際して条件が整わなく対象者なしとのことで減額したことについて。

A. 交付申請に際して農地を用意しておくという条件があったのですが、これを満たすことができず対象とならなかった。

Q. 多面的機能支払い事業補助金の減額理由について。

A. 今年度新たな活動内容へ取組む体制が整わなかったこと、今年度 2 つの組織が立ち上がりましたが当初計画よりも対象交付面積が小さくなったこと、取組み内容が少なくなったため減額した。

【総務文教分科会関係】

Q. 幼稚園就園援助事業についての施設型給付等事業について。

A. 施設型給付等事業は認定こども園と新制度に移行した幼稚園が対象。

【福祉環境分科会関係】

Q. 生活困窮者自立支援事業国庫負担金返還金、同事業国庫補助金返還金、生活保護費国庫負担金返還金について、なぜこれだけの返還金が生じたのか。主なる要因は。

A. 生活困窮者自立支援事業は、ある程度予算に余裕を持たせており、実績に基づき返還となった。

Q. 後記高齢者医療事業の給付費負担金の増額補正の主なる要因は。

A. 広域連合の当初見込みより医療給付費が、前年度の給付額より約 4 億円増加しており、12 分の 1 の金額が広域連合より請求された。

Q. 消費生活・特殊詐欺被害防止センターの設置について。

A. センターの設置についての条件として、①条例を制定すること。②専門の相談員を置くこと。③週 4 日以上開設すること。④相談内容をデータ化する為の端末機を置くこと。

(3) インター周辺等開発特別委員会

平成 28 年 12 月 9 日 議会第 4 委員会室

①「中心市街地の現状再認識と今後に向けての方向性について」というテーマで、古家敏男議員、岡田宗之議員、霜田剛議員からの提言を受けました。

② 須崎市から、関東農政局との協議内容について説明を受けました。

(4) 今定例会の一般質問総括

今 12 月議会一般質問では、15 名の議員が登壇しました。

質問内容を分析しますと、

① 地域の安心・安全施策については、5 人の議員が、

② 観光については、4 人の議員が、

③ 大型商業施設については、3 人の議員が、

④ フルーツ発泡酒事業についても、3 人の議員が、

⑤ 最終処分場建設について、2人の議員が、市政を質しました。詳しくは市議会報等でお確かめ下さい。

2 【身近な問題と私の視点】

◇ 結婚願望 20代で低下一青少年機構の記事を読んで

国立青少年教育振興機構が、実施した2015年度の調査結果と08年度調査の比較記事が掲載された。それによると・・・

結婚したい、子供を欲しいと思う20代の割合が大きく低下しているとのことである。同機構の明石要一青少年教育研究センター長は「経済格差や貧困の問題などが、新しい家族をつくる足を引っ張っているのではないか」と同機構は分析している。

調査内容をまとめると、15年12月、インターネットを通じて全国の20～30代の男女に実施。4000人の回答を分析した。前回08年度調査は18～29歳の男女2400人が対象だったとある。

- (1) 15年度調査で未婚者に結婚願望を聞いたところ、
 - 1) 全体では「早くしたい」が16.9%、「したくない」が20.3%だった。
 - 2) 20代は「早くしたい」18%（08年度調査20.2%）、「したくない」17.8%（同10.1%）で、「したくない」が急増。
 - 3) 子供がいない人への質問では、子供を「結婚したらすぐにでも欲しい」が全体で18.2%。「欲しくない」は24.8%。20代は「すぐにでも欲しい」が16.5%（同17%）で微減だったが、「欲しくない」は21.9%（同11.1%）と倍近くになった。
 - 4) 未婚者で交際相手がいる人に結婚しない理由を尋ねると、「とても」と「やや」当てはまると答えた合計割合の多い順に、「経済的に難しい」63.8%、「一人が楽」50.4%、「仕事が忙しい」48.3%だった。

【出典：時事通信 11/1 付】

- (2) 独身である理由（複数回答）は、
 - 1) 「結婚したいと思える相手がない」が21.7%でトップだった。
 - 2) 交際経験がある女性の割合は3年前の調査から6.1ポイント減って66%、
 - 3) 恋人がいると答えた人は33.7%と同8.9ポイント落ち込んだ。
 - 4) 自分を社交的なタイプだと考える人は17.7%と前回調査から半減した。交際機会の減少が結婚願望の後退に結びついている構図が浮かび上がる。

また、独身でいる理由として

- 1) 「仕事（学業）に打ち込みたい・仕事が楽しい」も19.7%と多かった。
- 2) 「高学歴の女性が増え、結婚を考えるタイミングが遅れている」と指摘。女性の平均初婚年齢は29.4歳と晩婚化が進む。周囲に20代で結婚する人が減りイメージがわきにくいとの声もある。

【出典：日本経済新聞 11/12 付】

【私評】20代の「結婚をしたくない」理由が、具体的に示されていない点であるが、経済格差や貧困の問題だけで片付けられない問題があるのではないか。

私は 20 代を都会で過ごした。小学生のときから温めていた志である、上京し書生をしながら大学で法律を学んで資格を取り、須坂に一日でも早く戻って政治家になることを果すためのものであった。結婚願望は更々抱かず、只管法律が学べる機会を得たことが嬉しかった。(将来、所帯をもつなら資格を取得した後に郷里の女性を娶ることだけは決めていた。)

ところで、地方からの上京組は 23 歳前後のときに U ターンをしないと、郷里に帰っても就職適齢期を逃してしまうこととなる。U ターンか都会で家庭を持つかが人生の大きなターニングポイントであることは少しも変わっていない。同級生のそれも長男である大半はこの鉄則を守って U ターンしたものである。

私は 30 歳にして故郷に U ターンしたが、郷里に帰って感じたことは、公務員には年齢的に選択肢は無かった。民間会社も中途半端な年齢であり、20 代を法律の修得と資格の受験に明け暮れていた経歴が災いしてか、面接を受けても悉く不合格。そこで自営業として身を立てることとした。然し別に人生を悲観するような気持ちは更々無かった。寧ろ二十歳代に目標に向かっての充実した日々を送れたことが誇りであった。学問修学の機会を与えてくれた母や家族、大学から資格の受験時期の経済的支援を賜った、恩師に対する感謝の気持ちが勝った。

上京する際に高校の恩師から「男子は 28 歳になるまで結婚など考えるな。只管、学問に勤しめ。」と言われたことを思い出す。「結婚を考えたら大志を諦めて、女房や生まれてくるこどものために、先ず経済的な環境を満たすことが男である」との諭しでもあった。このことは大変重い教訓で我が生涯において極めて有用であった。

生涯の伴侶を見つけ出すことは、決して構えて叶えるものではない。十人十色様々な出会いがあり、様々な人生観があるからである。然し老いて沁々振り返ると、結果的に「宿命的な出会い」と誇張するのが世の倣(なら)いでもある。「スポーツカーよりライトバン」の譬えではないが、絶世の美人より健康な人。気遣いと優しさを秘めた伴侶を探す旅路と出会いを、後年になって世間は縁(えにし)と言うのではないかな。舟木一夫の「この世に一人いる筈のまだ見ぬ君をこうるかな・・・」の歌詞が懐かしいが、若人よ何事もチャンスを逃がさない闘志を持つことが肝要と心得られよ。

3. 【12 月期で私が注目したニュースの見出し備忘録】 2016 年

ニュースの概要	出典機関	月日付
政治編		
松本市が「平和推進課」設置へ	NHK長野	12/5
林業就業者 2000 人割れ 15 年度の県内	信濃毎日	12/7
松本地方 野鳥の監視強化 鳥インフル 県、新たに 6 カ所	信濃毎日	12/7
(長野県) 不採択事業再申請へ 地方創生加速化交付金	信濃毎日	12/7
地方創生 これが対等な関係か 【信濃毎日社説】	信濃毎日	12/8
展望なき TPP 承認=米国離脱、乏しい現実味	時事通信	12/9

TPPを承認＝発効は絶望的―安倍首相、米へ働き掛け継続	時事通信	12/9
部落差別解消法が成立	時事通信	12/9
養子縁組あっせん法が成立＝悪質業者を排除	時事通信	12/9
五輪ホストタウン新たに7登録	NHK長野	12/9
景況感、2期連続プラス＝10～12月期の大企業―財務省・内閣府	時事通信	12/9
子ども食堂で食育＝材料確保策、運営課題探る―農水省	時事通信	12/10
「夜間中学」設置の検討会議少年法の厳罰化 犯罪は減るか	NHK長野	12/12
政活費に関する議長権限強化＝条例改正案が可決―富山県議会	時事通信	12/12
「略式代執行」で撤去決定 筑北村 所有者不在の空き家	信濃毎日	12/13
「慎重な憲法論議」求める請願を採択 長野市会委	時事通信	12/14
(長野) 県内 全産業マイナス4.1ポイント上昇 日銀短観	信濃毎日	12/14
憲法の岐路 首相の解散権 是非を洗い直すとき 【信濃毎日社説】	信濃毎日	12/14
阿部知事 空港国際化の加速を	NHK長野	12/16
天皇退位問題 拙速な議論を戒めよ 【信濃毎日社説】	信濃毎日	12/16
国保支援、300億円減額＝地方3団体に提示―厚労相	時事通信	12/17
地方交付税16.3兆円＝5年連続で減少―政府	時事通信	12/19
司法修習生に生活費給付＝来年度予算に10億円―政府	時事通信	12/19
給付型奨学金創設で合意＝幼児教育の無償化拡大―財務・文科両省	時事通信	12/19
低所得者向けに空き家活用＝17年度予算案に27億円―政府	時事通信	12/19
民間運営へ指針＝博物館やスタジアム―文科省	時事通信	12/21
所得税申告漏れ148億円余	時事通信	12/21
教員の指導充実で性被害防止へ	NHK長野	12/21
長野―新大阪 1万4120円 北陸新幹線 国交省試算	信濃毎日	12/21
県が設立を認可 長野大公立化 上田市主体の大学法人	信濃毎日	12/21
小布施町長 市村氏4選 無投票	信濃毎日	12/21
今年の出生数、初の100万人割れ…厚労省推計	読売新聞	12/22
コメ生産目標4年連続減少	NHK長野	12/22
(県内) 相続税申告漏れ40億円	NHK長野	12/22
松本に「緩和ケア病棟」 移転の市立病院に新設方針	信濃毎日	12/24
県内がん死亡率、全国で最も低く 推進計画達成見込む	信濃毎日	12/23
大和ハウス検討 物流拠点整備 地権者対象に千曲市が説明会	信濃毎日	12/24
勧奨再開、なお不透明＝子宮頸がんワクチン	時事通信	12/26
ワクチン非接種者も症状＝体痛みなど、子宮頸がん調査―厚労省研究班	時事通信	12/26
子宮頸がんワクチンをめぐる動き	時事通信	12/26
わいせつ事案根絶へ取組み徹底	時事通信	12/26
地方公務員274万人＝22年連続で減少―総務省	時事通信	12/27
「働き方改革」実施・計画は23% 26%「必要感しない」	信濃毎日	12/27
日米首脳が真珠湾慰霊＝安倍首相「和解の力」発信―75年の節目、同盟深化誓う	時事通信	12/28
安曇野市、議員報酬や政務活動費を見直し諮問へ	信濃毎日	12/28

離婚後の引き渡しルール明確化＝民事執行法改正へ議論―法制審	時事通信	12/29
松本市、渋滞抑制「2.7倍程度」 イオンモール出店で対策	信濃毎日	12/30
13年春の3.7倍275人に 県内の地域おこし協力隊員数	信濃毎日	12/31
経済編		
篠ノ井線高速化を要望 長野・松本商議所会頭、JRに	信濃毎日	12/9
(長野) 県内企業、パート社員の意欲向上に期待 税制改正大綱	信濃毎日	12/9
(長野県内) 企業の景気判断 更に改善	NHK長野	12/14
県内製造業、3期連続改善 日銀松本支店12月短観	信濃毎日	12/15
松本へ韓国発チャーター便 大韓航空、2～3月5往復へ	信濃毎日	12/16
金融緩和策の実感なしが6割	NHK長野	12/18
トランプ相場 県内に波及 上場製造業 円安を歓迎	信濃毎日	12/22
県内景況感3期ぶり改善 2017年上半期展望、経済アンケート	信濃毎日	12/25
有効求人倍率「堅調に推移」	NHK長野	12/27
百貨店、復調の兆し?	YAHOO!	12/28
県内の輸出企業数 全国12位	NHK長野	12/29
建設など23銘柄 昨年終値上回る 県内上場企業の株価	信濃毎日	12/31
社会編		
高齢者の暮らし悪化」が増加	NHK長野	12/5
マツヘリカメムシ 県内で拡大 北米原産の外来種	信濃毎日	12/5
ハッチの初孫「イチ」仲間入り 須坂市動物園	信濃毎日	12/5
北陸新幹線「小浜京都」合意 長野―新大阪、最短2時間25分	信濃毎日	12/8
【県内】ガソリン ことしの最高値	NHK長野	12/7
「寝不足で甘い物」解明＝脳の前頭前皮質が制御―筑波大	時事通信	12/10
(長野県) 電子マネーの手口 去年の倍増	NHK長野	12/16
懐かしい色「あずさ」信州に 新宿発8時「2分」	信濃毎日	12/18
“ジビエ”の魅力PRする催し	NHK長野	12/18
「直虎」商標 浜松市が異議 須坂の業者 困惑	信濃毎日	12/20
開設目標1年延期 新潟薬科大 上田「薬学部」計画	信濃毎日	12/20
前専務理事に懲役6年求刑 大北森林組合事件公判	信濃毎日	12/20
ガソリン、1年1ヵ月ぶり高値＝店頭129円台―原油高と円安	時事通信	12/21
ガソリン 3週連続最高値更新(長野県内)	NHK長野	12/21
県内 4年ぶり「警報」 ノロウイルスなど感染性胃腸炎	信濃毎日	12/22
わいせつで処分224人＝教職員、過去最多―15年度	時事通信	12/23
須坂市のコンビニに車突っ込む	NHK長野	12/24
教諭を公然わいせつ容疑で逮捕	NHK長野	12/25
糸魚川大火 なぜ拡大を許したのか【信濃毎日社説】	信濃毎日	12/25
「調査結果は不当」＝ワクチン訴訟弁護団―子宮頸がん	時事通信	12/26
子宮頸がんワクチン「再開を」＝日本産科婦人科学会がコメント	時事通信	12/27
ガソリン130円台乗せ＝1年1ヵ月ぶり 帰省に痛手―原油高、円安で	時事通信	12/28

真田父子肖像 原画は別人？ 上智大准教授が研究	信濃毎日	12/30
年の終わりに 相模原の事件を忘れない 【信濃毎日社説】	信濃毎日	12/31
【資料】		
「少年法」厳罰化に効果はあるか	Yahoo! ニュース特集	Yahoo! 12/12

【北信濃鏡】 12/1 一般質問（最終日）、議会報掲載写真取材、報道情報整理 /2 市民相談、報道情報整理、会報編集、懇親会、角間 /3 会報編集、角間 /4 市民相談、角間、FAX 版配信 /5（経済建設委員会・分科会）、委員会審査予習、報道情報整理、会報編集 /6 総務文教委員会・分科会、懇親会 /7 福祉環境委員会・分科会、/8 消防詰所工事安全祈願祭、/9 予算決算特別委員会、インター周辺等開発特別委員会、議会運営委員会 /10 支援者来所 2 名、長野出向、町内忘年会 /11 角間 /12 支援者懇談、角間、他会派と意見調整 /13 議会閉会日、議会運営委員会、全員協議会、本会議、議会運営委員会、広報特別委員会 /14 角間、北信自動車学校、他会派意見調整 /15 角間、行政書士業務 /16 角間、行政書士業務、欠礼返書、四人懇親会 /17 長野市風間出向、こども食堂参加、喪中欠礼返書、行政書士業務、支援者来所 /18 角間、支援者来所 /19 行政書士業務、角間、忘年会 /20 広報特別委員会（校正）/21 角間、行政書士業務 2 件 /22 行政書士業務、角間、忘年会 /23 市民相談、角間、支援者宅訪問、/24 市民相談、行政相談 /25 賀状整理、角間、市民相談 /26 議会運営委員会、忘年会 /27 角間、賀状整理、市民相談、議会運営委員会懇親会 /28 行政書士業務、会報編集、会報配信、角間、書簡認める、メール配信。/29 角間、メールマガジン配信、/30 メール配信、議員間協議、角間温泉 /31 報道情報整理、年賀状認め、家族帰省、2 年詣り。



発行日 平成 28 年 12 月 31 日

編集：発行人 須坂市議会議員 佐藤 壽三郎

<http://www.zyusaburo.com/> ホームページ

<http://zyusaburo.blog.fc2.com/> ブログ・千曲のかなた